

6月のほけいなまり

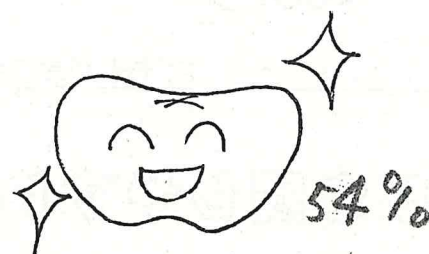
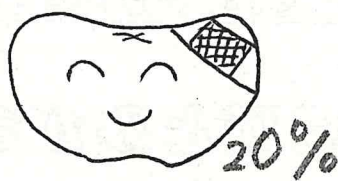
2022. 6
波多津小学校
文責：中島

子どもたちが待ちに待った、プールの授業が始まりました。そこで、保護者の方にお願ひがあります。6月のプールは、まだまだ寒いこともあります。いつも以上に子どもたちの健康チェックをして、「検温表・健康チェック表」への記入をお願いします。（チェック表を忘れると、水着は持ってきていてもプールに入ることはできません。）また同時に、爪のチェックもお願いします。友達の肌を傷つけてしまひます。楽しいプールの授業となりますように、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

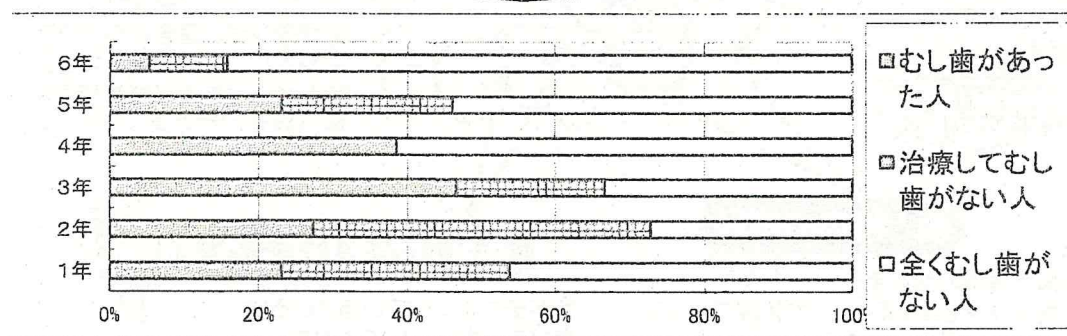
《おうちの人といっしょに読んでね》

歯科検診の結果

むし歯・治療が必要な歯 治療してむし歯がない人 まったくむし歯がない人
があった人



☆学年別にみてみよう♪☆



※高学年は永久歯です。このままのよい状態を保つよう、毎日丁寧に歯みがきをしましょう。

※むし歯がない人のなかにも、むし歯になりかけている歯や歯石、歯垢がついている人が多くいました。

検診結果が「要観察のみ」でも定期的な歯科受診をおすすめします。

※歯科検診の結果を全員に配布しました。学校検診は短時間に多数を診るスクリーニングなので、診断が確実ではないところがあります。できるだけ早期に受診して、じっくり診てもらってください。治療が済んだら、治療済み（プリント下部）を学校に返信してください。統計を取っています。



中島のつぶやき・・・

先日、「歯みがきは好きですか？」のアンケートをとりました。大好きやまあ好きは、55%でした。反対に大嫌いやあまり好きではないは、44%という結果でした。

“歯みがきが好き”な子どもたちにどう育てるか・・・私の課題となりました。

6月4日は「むし歯予防デー」

今年も2年生と歯の王様「6歳臼歯」について一緒に勉強しました。

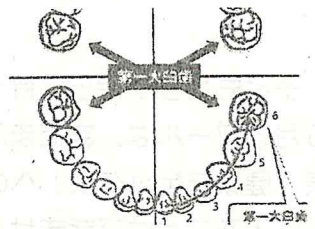


鏡を見ながら上手にみがいています

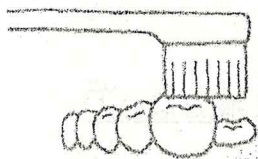
6歳臼歯（第1大臼歯）とは・・・

最初に生えてくる大人の歯で、歯の王様といわれるほど、さまざまな大切な役割があります。

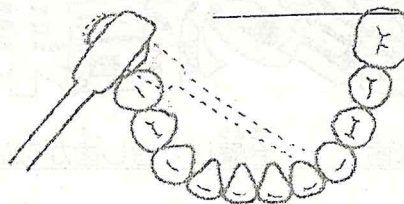
しかし一番奥に位置し、一番大きいので、完全にでてくるのに1年以上の時間がかかるため、むし歯になりやすい歯とされています。



〈6歳臼歯のみがき方〉



歯ブラシが届きづらい。



一番奥の歯なので、歯ブラシが入れづらい。

～ とてもみがきにくい歯です。仕上げ磨きをお願いします。～

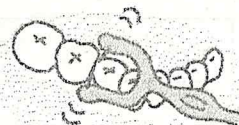
みがき残しやすい場所とみがき方のポイント

奥歯のみぞ

歯ブラシの毛先を水平に当てて、小刻みに動かしながら1本ずつていねいにみがきます。

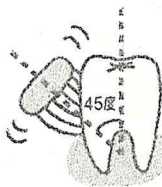


歯と歯の間



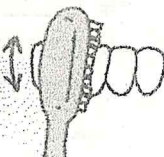
歯ブラシだと届きにくいので、デンタルフロスを使いましょう。持ち手のあるタイプのほうが扱いやすいですよ。

歯と歯肉の境目



歯と歯肉の間に毛先が入るよう歯ブラシを45度くらいの角度で当て、小刻みに動かします。歯周病の予防にも効果的です。

歯並びが悪いところ



歯がデコボコしているところは歯ブラシを縦にしてみがきます。1本ずつ毛先を当てて、上下に細かく動かしましょう。

— 保護者さまへ 保健室からのお知らせ —

- ・「わたしのけんこう」を7/1に配布します。押印を忘れず、7/8までに学校へ戻してください。異常があったところは、早めに受診されることをお勧めします。また、治療が終わられましたら、治療のすすめの下部を学校に返してお知らせください。統計を取っています。
- ・6月4日から1週間、保健委員で歯ブラシチェックをしました。歯ブラシの毛先が広がっている場合は、買い替えをお願いします。また、カビが心配な季節です。歯科校医より熱湯消毒を勧められましたので、お試しください。（マグカップに熱湯を入れ、歯ブラシをつけるだけでOK！）